

## ワークショップ開催要項

テーマ：まちづくり等における多世代交流・継承を考える

近年、地域コミュニティにおいてかつてのような世代間交流が希薄化して久しいといわれています。世代間交流の希薄化の背景には様々な要因が考えられますが、世代間の絆が弱まるとそれは「まちづくり」などの地域活動にも影響するといわれています。

今回、和歌山大学と京都大学の研究開発プロジェクト「ソーシャル・キャピタルの世代間継承メカニズムの解明」(JST-RISTEX 助成)が中心となり、「まちづくり等における多世代交流・継承を考える」と題して、ワークショップを開催します。これは、まちづくり等の地域活動における世代間の交流とはそもそも何か、また、交流の絆が失われることでどのような社会的な課題が生まれるのか、世代間交流や多世代での活動の継承を促すためには何が必要か等の課題に対して、みなさんと自由に意見交換を行う会です。奮ってご参加下さい。

日時：2017年2月4日(土) 12時00分～17時30分(予定)

参加費：無料(30名まで)

場所：<現地視察先>

多世代交流型カフェ「cafe 55(2017年1月27日オープン)」

有田市宮原町道55 電話番号 0737-88-7009(オーナー 家本氏)

<ワークショップ会場>

和歌山大学松下会館2階ホール

和歌山市西高松1丁目7-20 電話番号 073-427-4623

スケジュール(予定)：

第1部 現地視察(希望者のみ)

12時00分 JR紀伊宮原駅改札前集合(集合時間厳守)

12時15分～13時20分 「cafe 55」視察

その後、各自ワークショップ会場へ移動

第2部 話題提供およびワークショップ

15時00分～15時20分 受付

15時20分～15時25分 開会挨拶 要藤正任

15時25分～15時55分 話題提供 御手洗潤氏(京都大学経営管理大学院特定教授)

題目「まちづくり(エリアマネジメント)と多世代交流と継承」

15時55分～17時00分 ワークショップ(3グループ)

17時00分～17時25分 ワークショップ結果報告および講評

・各グループより結果報告

・講評：御手洗潤氏、RISTEX関係者、等

17時25分～17時30分 閉会挨拶 足立基浩

主催：「ソーシャル・キャピタルの世代間継承メカニズムの解明」研究開発プロジェクト(代表者：要藤正任(京都大学経済研究所特定准教授)、共同研究者：足立基浩(和歌山大学教授)、上野美咲(和歌山大学特任助教))

共催：わかやまヒューマンカレッジアフターの会

参加希望者は、1月31日(火)17時までに下記メールアドレスあてに「参加希望」とご記入の上、お名前・連絡先を記してください。

メールアドレス：[maki36@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:maki36@center.wakayama-u.ac.jp) (担当：中村)